

- 3) 充分そばにいてくれて、安心できた。
- 4) その人には、いて欲しくなかった。他の医療者にもっといて欲しかった。
- 5) 医療者ではなく、家族にそばにいて欲しかった。
- 6) 誰もそばにいて欲しくなかった。

23. 今回のお産について、陣痛室であなたのそばにいた医療者以外の人は誰でしたか。

- 1) 夫・パートナー (複数回答可)
- 2) 親 (実父母・義父母)
- 3) 姉妹
- 4) 友人・知人
- 5) その他 (誰ですか)
- 6) 誰もいなかった。
- 7) 医療者側の都合・方針で誰も入れなかった。

24. お産で入院してからお産が終わるまでの間に、分娩監視装置 (胎児の心音と陣痛を測る産科医療機器) を何回くらいつけましたか。

- 1) 分娩監視装置を1度もつけなかった。機械で胎児心音だけ聞いた。
- 2) 入院した時に、1回だけつけた。
- 3) 入院した時、子宮口が全部開く前、分娩室へ入室後の合計3回程度つけた。
- 4) お産で入院してから、合計 回つけた。
- 5) トイレや食事以外の時は、ほとんどつけたままだった。

25. 分娩監視装置がなぜ必要なのか説明があり、納得できましたか。

- 1) はい
- 2) 納得できなかった
- 3) 説明なし

26. お産の時、医師または助産師などの医療者は、あなたに次の事を行いましたか。

- 1) あなたの意志や希望を尊重し、あなたがして欲しいと思った事をきいてくれた。 1, はい 2, いいえ
- 2) 浣腸 1, はい 2, いいえ
- 3) あおむけ以外の姿勢をすすめた。 1, はい 2, いいえ
- 4) 陰部の毛を少しそったり切ったりした。 1, はい 2, いいえ
- 5) マッサージや暖かいパックを腰に当てるなどして痛みをやわらげてくれた。 1, はい 2, いいえ
- 6) あなたの気持ちを理解し、安心させてくれた。 1, はい 2, いいえ
- 7) お産の時、点滴をしていた。 1, はい 2, いいえ
- 8) 会陰切開 (出口をはさみで切ること) 1, はい 2, いいえ
- 9) お産の後すぐ、あなたが希望するような形で赤ちゃんとの対面ができた。 1, はい 2, いいえ

27. お産の時、医師または助産師などの医療者は分娩の経過や状況をわかりやすく説明してくれましたか。

- 1) はい
- 2) よく理解できなかった
- 3) 説明なし

28. 赤ちゃんが生まれる時、立会った医療者以外の人は誰でしたか。(複数回答可)

- 1) 夫・パートナー
- 2) 親 (実父母・義母)
- 3) 姉妹
- 4) 友人・知人
- 5) その他 (誰ですか)
- 6) 誰もいなかった。 ⇒ 誰も立ち会えなかった理由は何ですか。
 - (1) あなたが希望しなかった。
 - (2) その人が希望しなかった。
 - (3) その人が多忙だった。
 - (4) 医療側の方針で、そばにいられなかった。
 - (5) 理由はわからない。
 - (6) その他 ()

29. あなたの赤ちゃんを、実際に取り上げた人は誰ですか。

- 1) 産科医
- 2) 助産師
- 3) 産科医が立ち会って、助産師がとりあげた。
- 4) 助産師が立ち会って、助産学生がとりあげた。
- 5) その他 (誰ですか)
- 6) わからない

30. お産の時、あなたは以下のどのような状態でしたか。

- 1) お産の始めから終わりまで、あなたが自由に動いて姿勢を変えることができた。 1, はい 2, いいえ
- 2) 赤ちゃんが出る時、あなたはあおむけでしたか。
1, はい 2, いいえ
「いいえ」とお答えの方、どんな格好でしたか ()
- 3) プライバシーは配慮されていましたか。 1, はい 2, いいえ

31. お産の時、自分が十分尊重されたと感じましたか。

- 1) はい 2) いいえ

V 産後や育児のことについておたずねします。

満足 やや満足 中間 やや不満足 不満足
1) 2) 3) 4) 5)

32. 産後のケアについて満足でしたか。

_____	_____	_____	_____	_____
-------	-------	-------	-------	-------

33. お産の後、赤ちゃんをすぐに抱くことができましたか。
- 1) 分娩後1時間以内に抱いた。
 - 2) 2時間以内
 - 3) 分娩後、歩けるようになってから
 - 4) お産の翌日から
 - 5) その他 (いつ頃)
34. お産の後、赤ちゃんにすぐにお乳を吸わせることができましたか。
- 1) 分娩後1時間以内にお乳を吸わせた。
 - 2) 2時間以内
 - 3) 分娩後、歩けるようになってから
 - 4) お産の翌日から
 - 5) その他 (いつ頃)
35. 入院中、赤ちゃんに、さ湯、糖水、ミルクが与えられていましたか。
- 1) 母乳だけで、他は何も与えられなかった。
 - 2) さ湯が与えられていた。
 - 3) 糖水が与えられていた。
 - 4) ミルクが与えられていた。
 - 5) わからない。
36. あなたは妊娠中、分娩、産後を同じ医師に診てもらいましたか。
- 1) はい
 - 2) いいえ
37. あなたの妊娠中から分娩、産後のケアを同じ助産師が行いましたか。
- 1) はい
 - 2) いいえ
38. もう一度お産をしたら、ここでお産をしたいですか。
- 1) はい
 - 2) いいえ
 - 3) どちらともいえない
39. お産後のこの1ヶ月間、毎日のように育児や家事を手伝ってくれた人は主に誰ですか。
- 1) 夫・パートナー
 - 2) 親 (実父母・義父母)
 - 3) 姉妹
 - 4) 誰もいなかった、自分でやった
 - 5) その他 ()
40. 生後1ヶ月の時点で、赤ちゃんの栄養は次のどれですか。
- 1) 母乳のみ
 - 2) 主に母乳の方が多いが混合栄養
 - 3) 母乳は吸わせているが、ミルクの方が多い混合栄養
 - 4) ミルクのみ
 - 5) どちらかわからない

4 1. 退院後の1ヶ月間、育児などのことで困ったことはありましたか。(複数回答可)

お母さん自身のこと

- 1) 睡眠不足で身体が疲れていた。
- 2) 社会から取り残された感じがして、孤独感やあせりを感じた。
- 3) 育児にかかり切りで忙しく、投げ出したくなることがある。
- 4) 赤ちゃんの育て方に自信がなかった。
- 5) お乳のトラブル(しこり・痛みなど)
- 6) 会陰の痛み
- 7) 出血や悪露
- 8) 尿もれ
- 9) その他()

赤ちゃんのこと

- 10) 眠ってくれない。
- 11) 泣いてばかりいる(夜泣きも含む)。
- 12) 母乳が足りているのかどうか心配。
- 13) ミルクをどのくらい飲ませたら良いのかわからない。
- 14) おう吐
- 15) 便のこと(便秘・下痢)
- 16) 皮膚のこと(湿疹、おへそのこと、黄疸)
- 17) 体重のこと
- 18) 実際の育児のしかたがこれでよいのかどうか確認したい。
- 19) その他()

育児環境について

- 20) 夫や家族の理解や協力が得られなかった。
- 21) 相談できる場所、専門の人がなかった。
- 22) 仕事との両立が難しい。
- 23) 保育園に預けたいが入園できるかわからない。
- 24) その他()

4 2. 子育てをする時、以下のどのようなサービスがあれば、楽しく育児ができますか。
あなたにとって、次の 1)~26)までのうち、最も重要なものに5つまで〇をつけて
下さい。(5つ複数回答可)

産後の情報提供

- 1) 産後、退院してから母子共に入院できる助産院リスト
- 2) 電話相談や育児相談の電話番号リスト
- 3) 夜もみてくれる小児科医のリスト
- 4) 母子健康手帳に、電話相談の番号、助産院、小児科医の情報も載せる。

育児相談

- 5) 24時間電話できる育児相談

- 4 4. 退院後の1ヶ月間、医療者（医師、助産師、看護師、保健師）に相談して、あなたの悩みや育児の心配事は解決しましたか。
- 1) はい
 - 2) いいえ
 - 3) 返って心配になった
 - 4) わからない
 - 5) 相談しなかった
- 4 5. その結果（相談した結果）について、満足しましたか。
- 1) はい
 - 2) いいえ
 - 3) どちらともいえない
- 4 6. 今回の妊娠からお産までに受けた医療サービスは、全体的にみて満足できましたか。
- 1) 満足できた
 - 2) 満足できなかった
 - 3) どちらともいえない

Ⅶ これからの育児のことについておたずねします

- 4 7. 産後2ヶ月、産後3ヶ月の間、どのようなサービスがあれば楽しく育児ができますか。次の1)～16)までのうち、あなたにとって重要なものに○をつけて下さい。（複数回答可）

情報提供

- 1) 夜もみてくれる小児科医のリスト
- 2) ベビーシッターを紹介してくれる所
- 3) 地域の児童委員、民生委員
- 4) 出産した病院からの育児などの情報提供や働きかけ
（例えば、赤ちゃんとの生活や、上の子どもの対応に関する助言など）

育児相談

- 5) 24時間電話できる育児相談
- 6) 母乳育児の相談と乳房手当を兼ねた母乳外来
- 7) 自由に参加できる病院・医院・助産院での育児相談

育児サポート

- 8) お産をした病院・医院・助産院からの電話訪問
- 9) 産後1ヶ月後も、必要な時に何回でも相談に応じてもらえる家庭訪問
- 10) 自由に参加できる病院・医院・助産院での育児サークル
- 11) 父親どうしの交流ができる場
- 12) インターネットによる育児相談

保育所

- 13) 働いていなくても利用できる赤ちゃんの一時預かり保育
- 14) 産休または育児休暇明けの母親の乳児優先の入園制度

育児休業、労働時間など

- 15) 夫婦で育児できるような父親の育児休業
- 16) 夫が育児参加できるような父親の働き方（短時間勤務、在宅勤務など）

ご協力ありがとうございました。

平成17年 9月28日

研究協力施設
ご担当様 各位

様

出産施設調査への協力の御依頼

この度は、出産施設への調査にご協力を頂き、誠にありがとうございます。

本来ならばご説明に伺うべき所、書面をお願いにて失礼致します。

『健やか親子21』の課題の1つ「快適で安全な妊娠出産」の取り組みが始まってから5年が経過しました。この度、厚生労働省科学研究費補助金により「科学的根拠に基づく快適な妊娠・出産のためのガイドラインの開発に関する研究」班（主任研究者 島田三恵子、分担研究者 杉本充弘、大橋一友、縣俊彦）が、出産されたお母様方が望む満足な妊娠出産や育児ができるような保健医療サービスを提供するために、必要とされる母子保健医療体制について全国調査を行い、実現可能で快適な妊娠出産ケアのガイドラインを検討することになりました。

そこで、ご多忙の折お手数をおかけし誠に恐縮ですが、周産期の管理者の方（産科医の責任者の方；産科部長様、施設によっては院長・副院長様、および助産ケアの責任者の方；産科の助産・看護師長様）にご記入頂き、同封の封筒に入れて、ご返送下さいますようご協力をお願い申し上げます。

この調査は全て統計処理し、ご協力頂く方々の個人名、個人情報および施設名などは特定されませんし、一切外部に公表されることはございません。また、施設内の資料、研究報告書および学会発表に使用する他は、回答内容が目的以外に使用されないことをお約束致します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

アンケートに関するご質問・ご意見がありましたら下記までお寄せ下さい。

送付先および連絡先 主任研究者 島田三恵子宛

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-7 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

Tel/Fax 06-6879-2532、 E-mail: shimadam@sahs.med.osaka-u.ac.jp

「快適で安全な妊娠出産」を提供するための産科医療体制に関する調査

産科医の減少により出産施設の閉鎖が続き、医療者にとっても快適な出産医療体制の整備が急務となっています。そこで、快適で安全な妊娠出産医療・ケアを提供する受け皿として、活性化すべき現存システムや補充すべき体制などについてお尋ねします。

産科医の責任者の欄は産科の部長様（施設によっては院長様、副院長様）、助産ケアの責任者の欄は産科の師長様（助産師長様または看護師長様）にお答え頂きますようお願い致します。

回答は、当てはまる番号に○を1つ付けて下さい。（ ）には数字をお書き下さい。

I 貴院についてお尋ねします。

1、貴施設は以下のどの施設に該当しますか？

- 1) 大学病院
- 2) 一般病院（総合病院）
- 3) 一般病院（産科の単科病院）
- 4) 診療所
- 5) 助産所

2、産科単科（分娩室、新生児室、褥室含む）の病棟がありますか？

- 1) はい 2) いいえ（婦人科、小児科、内科など他科との混合病棟）

3、産科として決めているベッド数は何床ですか？ () 床

4、NICUが設置されていますか？

- 1) はい 2) いいえ

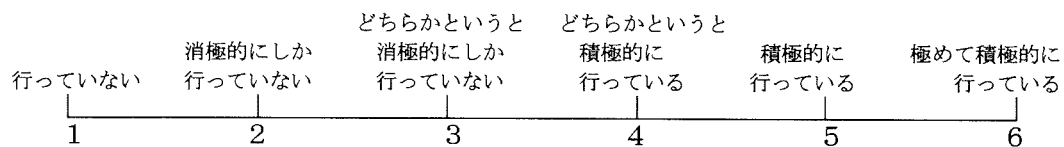
5、MFICUが設置されていますか？

- 1) はい 2) いいえ

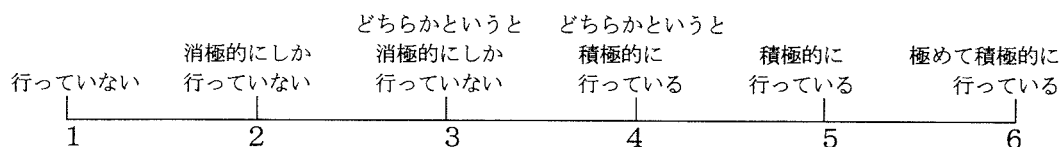
6、貴院のホームページから産科にアクセスできるホームページがありますか？

- 1) はい 2) いいえ

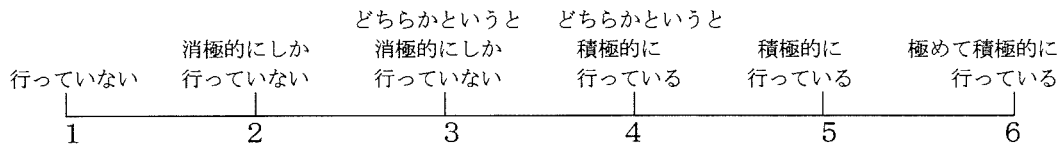
7、分娩数や産科手術数を公表していますか？



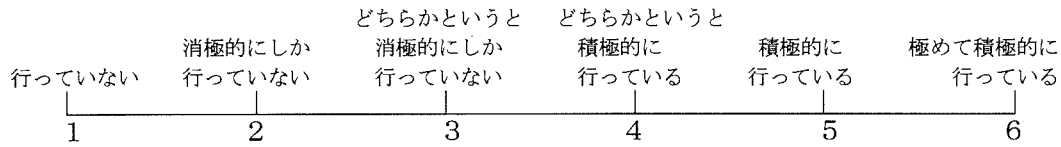
8、昨年の相談件数（電話、母乳、育児、受診、家族計画など）のデータの作成について



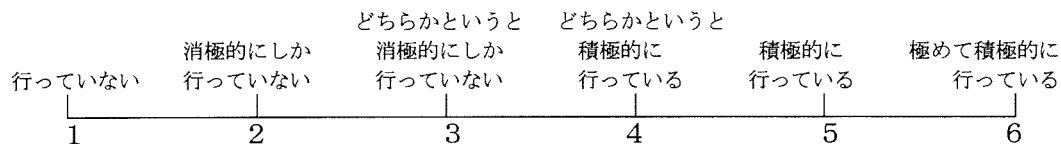
9、一般の妊婦健康診査と分娩費用が公表されていますか？



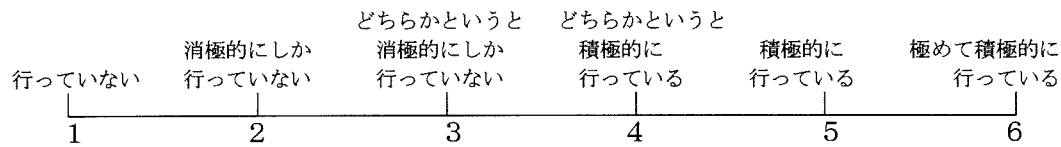
10、妊産褥婦が診療等にかかった費用の請求書の明細を見ることができますか？



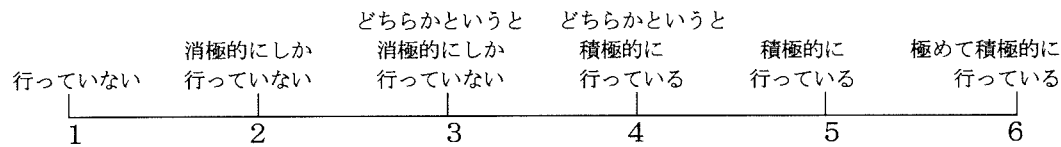
11、カルテの開示を希望者に行っていますか？



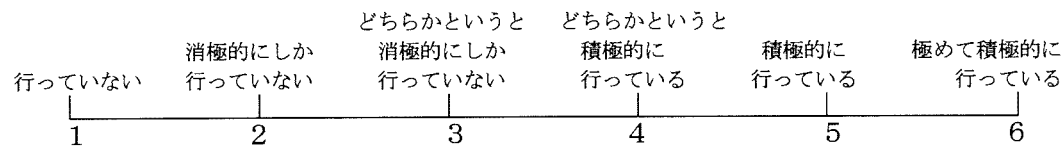
12、電子カルテを導入していますか？



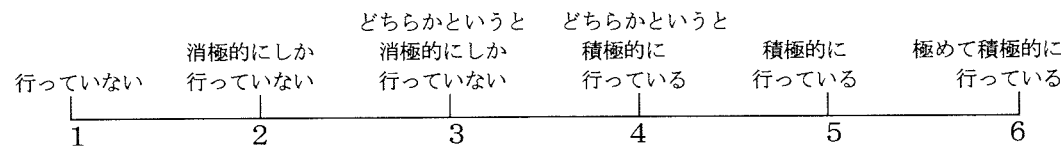
13、クリニカルパスを導入していますか？



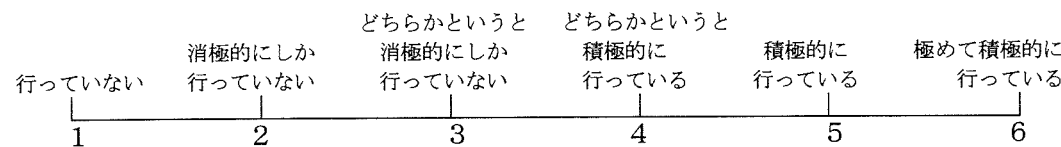
14、医学生、助産学生、看護学生の実習対象になる時、妊産褥婦に同意を得ていますか？



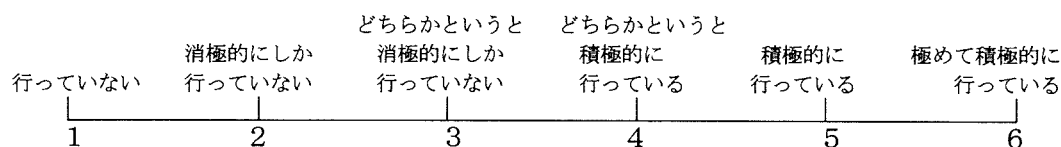
15、市民グループや親同士の相互支援活動を紹介していますか？



16、産科の満足度調査を行っていますか？



17、患者・家族等からの苦情、相談に応じる窓口について



II 貴院のマンパワーについてお尋ねします。

18、貴院の平成16年の分娩件数（妊娠22週以降）は年間何件ですか？（ ）件

19、貴院の平成16年の帝王切開術は年間何件ですか？（ ）件

20、貴院の平成16年の流産手術（妊娠22週未満）は年間何件ですか？（ ）件

21、貴院の産科外来の受診者数は月間何名ですか？（ ）名

22、周産期部門（NICUを除く病棟と外来）におけるマンパワーの実数についてお尋ねします。

産科医（産婦人科医） 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

研修医（ ）名

助産師 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

看護師 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

看護助手 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

23、夜間・休日、アルバイトの医師を雇用していますか？

1) はい 2) いいえ

24、夜間・休日、アルバイトの助産師を雇用していますか？

1) はい 2) いいえ

25、周産期部門（NICUを除く病棟と外来）のマンパワーが、貴院ではあと何名必要と考えられますか？ 充足されている場合は0名とお書き下さい。

産科医（産婦人科医） 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

助産師 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

看護師 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

その他 常勤（ ）名、非常勤（ ）名

III 産科医の責任者の方に診療体制等について尋ねします。

※施設名は特定されませんので、改善のために実際の現状を正しくお書き下さい。

26、産科医（産婦人科医）1人当たりの実際の労働時間は、平均すると週何時間ですか？

週当たり平均（ ）時間

27、平成16年は、産科医（産婦人科医）1人当たり平均して年間何日の休暇を実際に取りましたか？

週休（ ）日+祝祭日（ ）日+年休等（ ）日=年間（ ）日

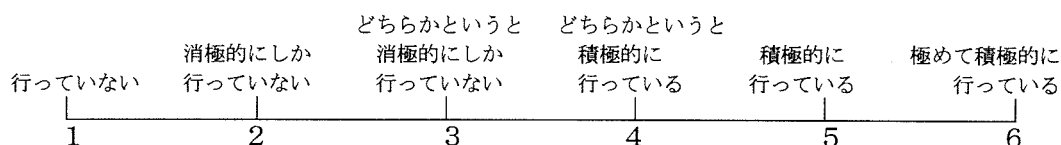
38、時間外の受診や出産を速やかに受け入れる体制がありますか？

- 1) はい 2) いいえ

39、妊産婦健診と不妊治療外来とを、場所または時間で区別していますか？

- 1) はい 2) いいえ 3) 不妊治療外来はない

40、カルテが一般の人にも理解できる書式の工夫をしていますか？



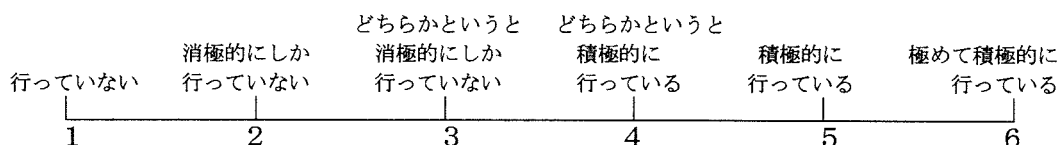
41、分娩時の会陰切開をルーティンに行っていますか？

- 1) はい 2) いいえ

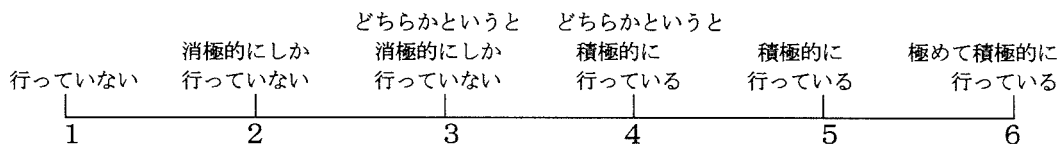
42、産後の投薬をルーティンに行っていますか？

- 1) はい 2) いいえ

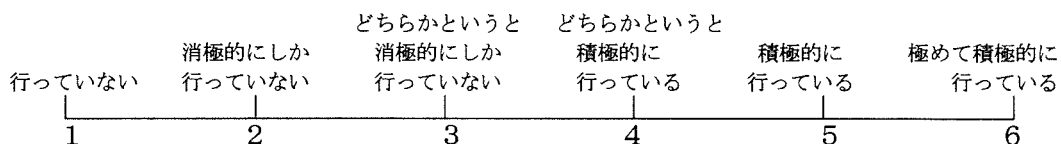
43、無痛分娩を行っていますか？



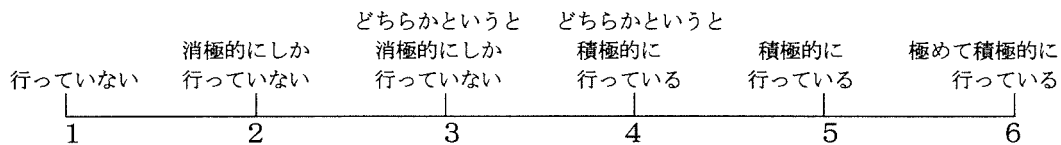
44、バースプランを尊重するシステムがありますか？



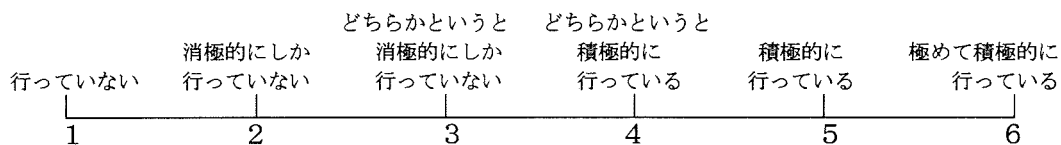
45、産科医と助産師の臨床カンファレンスがありますか？



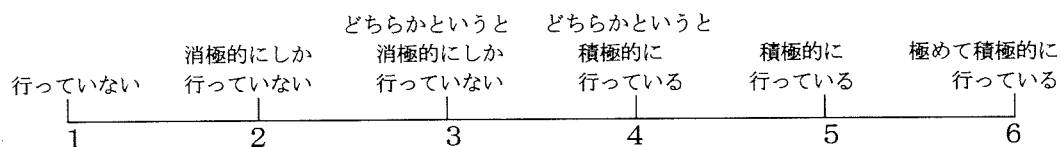
46、地域の病産院との連携がありますか？



47、地域の助産所との連携がありますか？

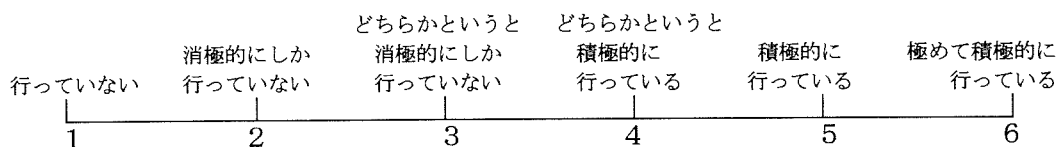


48、日頃から連携機関の関係者と事例検討する機会がありますか？



49、貴院は出産施設のオープンシステム、またはセミオープンシステムに参加していますか？

※. ここでは、オープンシステムとは妊婦健診をクリニック等で実施していた医師または助産師が産婦に付いて行ってセンター化病院で分娩を取り扱うシステム、セミオープンシステムとは妊婦健診をクリニック等で実施し、分娩はセンター化病院に全てお任せし、産後はクリニック等に戻るシステムのことを言います。



IV 助産ケアの責任者の方に妊娠出産育児ケア等について尋ねします。

50、正常分娩を、基本的にはどなたが取り上げていますか？

- 1) 産科医
- 2) 助産師（正常産は助産師が独立して行う、医師が立ち会わず助産師に任せる）
- 3) 産科医が立ち会って、助産師が取り上げる
- 4) その他（ ）

51、分娩介助をする業務に携わっている助産師は何名いますか？

（ ）名

52、分娩介助をする業務に携わっている助産師は1人当たり平均して年間何件の経膈分娩を取り扱っていますか？ 平均 年間（ ）件

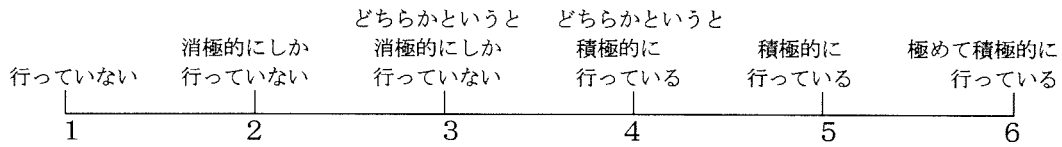
53、助産師1人あたりの実際の労働時間（超過勤務時間を含む）は平均して週何時間ですか？
週当たり平均（ ）時間

54、平成16年は、助産師1人当たり平均して年間何日の休暇を実際に取りましたか？
週休（ ）日+祝祭日（ ）日+年休等（ ）日=年間（ ）日

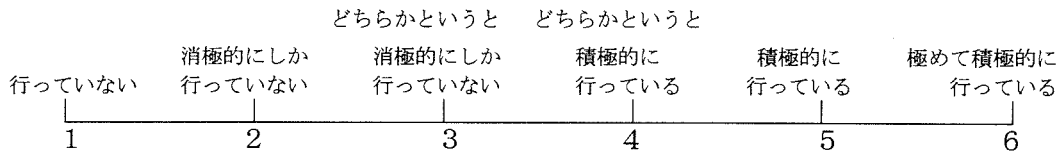
55、助産師の勤務形態は、以下のどの形態ですか？

- 1) 三交代
- 2) 二交代
- 3) 当直制
- 4) on call（呼び出し制）
- 5) 上記1)～4)の組み合わせ
- 6) その他（ ）

56、妊娠中から産褥期まで「受け持ち制」で助産ケアを行っていますか？



57、貴院では助産師外来（妊婦・褥婦の診察とケア）を開設していますか？



上記で「1」以外を選んだ方に応えた方にお尋ねします。

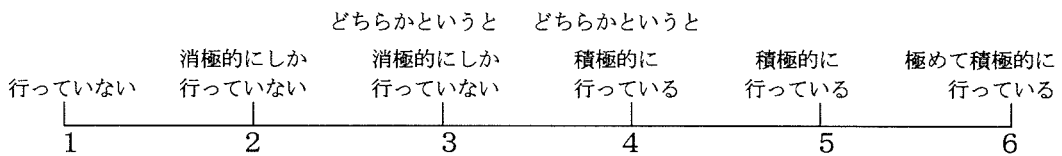
57-2 助産師外来を希望して受診する妊婦は平均して年間何名ですか？

年間（ ）名

58、産科外来におむつ替え台や授乳場所がありますか？

- 1) はい 2) いいえ

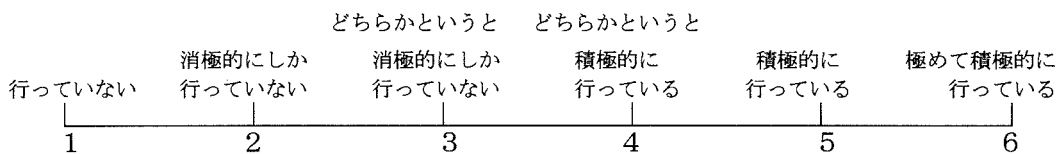
59、バースプランの作成の支援について



60、分娩室は個室ですか？

- 1) はい 2) いいえ

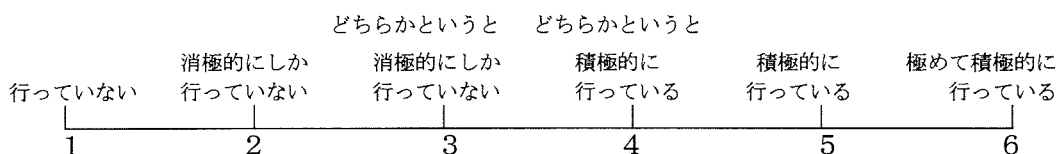
61、出産する部屋の落ち着いた環境（調光、音、人の出入り等）の工夫について



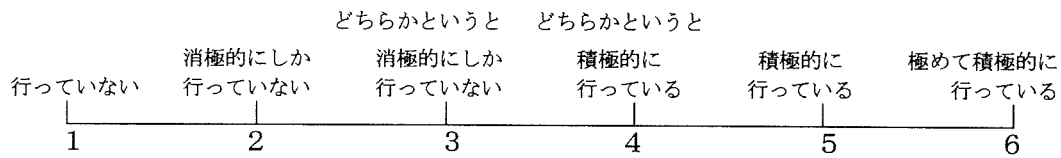
62、陣痛室と同じ個室で分娩できますか（例えば、LDRなど）

- 1) はい 2) いいえ

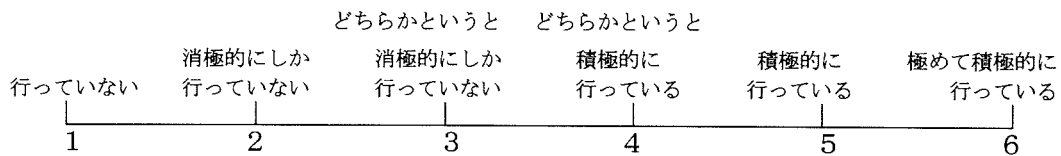
63、分娩台以外の場でも出産すること（フリースタイル出産）について



6 4、産婦が使える浴室（シャワー、湯舟など）について



6 5、お産に家族の立ち会いや付き添いについて



6 6、分娩時の剃毛をルーティンに行っていますか？

- 1) はい 2) いいえ

6 7、分娩時の浣腸をルーティンに行っていますか？

- 1) はい 2) いいえ

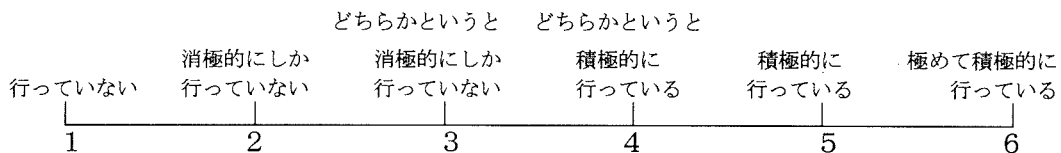
6 8、分娩時の導尿をルーティンに行っていますか？

- 1) はい 2) いいえ

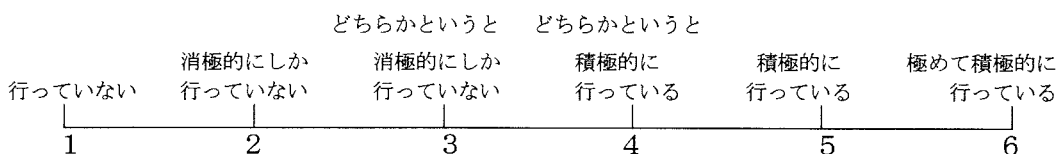
6 9、貴院の産科における医療体制として、母児同室ですか？

- 1) 出生直後からずっと同室
- 2) 出産当日から（分娩直後は一時異室）
- 3) 産後1日目から同室
- 4) 産後2日目以降同室
- 5) 昼は同室、夜間は異室
- 6) 母親の希望により、同室
- 7) 基本的に母児異室

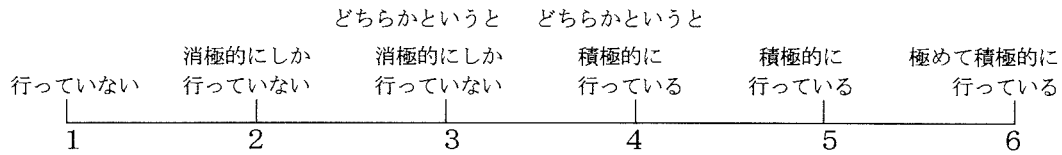
7 0、入院中に褥婦と共に産の振り返りをするシステムについて



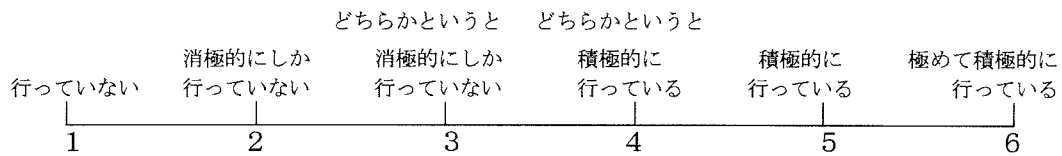
7 1、褥婦の希望に応じて、上の子どもや家族と自由に面会できますか？



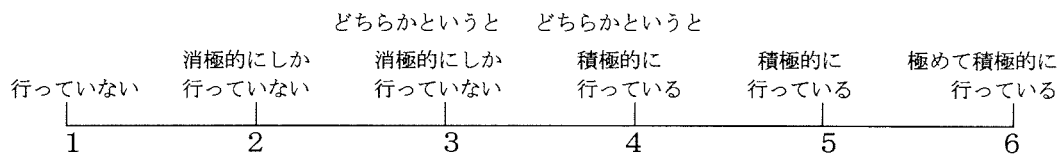
7 2、退院後の育児を自立してできることを目標に、入院中からケアを行っていますか？



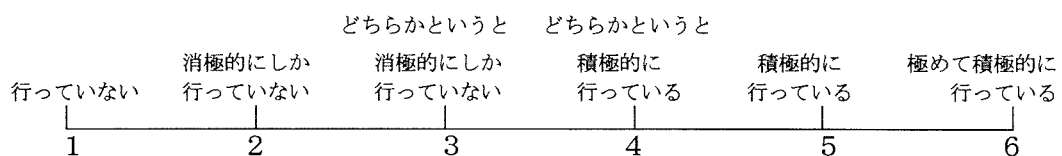
7 3、入院中の産後食が退院後の食事の見本（食育教育）になるような工夫について



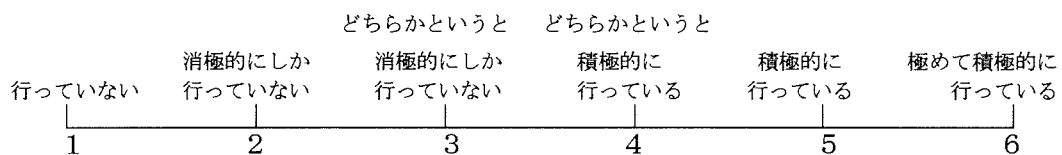
7 4、24時間電話相談を受ける体制について



7 5、「母乳育児に関する電話相談」サービスについて



7 6、母乳外来（母乳育児と乳房ケア）について



7 7-1、貴院は「新生児介補料」を徴収していますか？

- 1) はい 2) いいえ

↓

上記で「はい」と応えた方にお尋ねします。

77-2 新生児1人に対し、1日いくらを設定していますか？

- 1) 5千円未満
2) 5千円以上から1万円未満
3) 1万円以上

7 8、あなたの病棟（周産期部門、産科が属する病棟）は「夜間勤務等看護加算」の対象になっていますか？

- 1) はい 2) いいえ

ご協力ありがとうございました。